

子供の発達のチェック

ハロルド・アイアトン博士

ご両親へ

子供の両親の観察は、子供の発達について重要な情報を提供できます。子供の発達のチェックにはお子様の行動を表す記述もあります。このチェックでは、お子様の行動について報告されるようお願い致します。これはお子様の発達とニーズを理解される上で有用です。

指示

各記述を注意深くお読みください。「はい—いいえ」式の回答用紙を用いて、回答を記録してください。項目を読んだり理解するために援助が必要な場合や、質問がある場合には、お尋ねください。

お子様の氏名を記入し、（姓を記入し、一つ余白をあけて、それから名前を記入）性別、生年月日、また本検査用紙に記入した日付をご記入ください。

また、該当する場合にはお子様の特別な問題又は障害を含めて家族に関する情報の部分もご記入ください。

お子様の行動をご覧になって報告される際に、この冊子の各記述に対して“YES”[「はい」]または“NO”[「いいえ」]で答えてください。

「YES」と答える — お子様の行動を表す記述である場合。また、例えば、這い這いしたり、意味のない音を発したりなどのように、以前お子様に良く見られたような行動である場合にも「はい」と答えてください。

「NO」と答える — お子様の行動を表していない場合。またお子様がちょうどし始めたばかりだとか、時々行うような行動である場合には「いいえ」と答えてください。

YES（はい）の場合は、回答用紙のYと記しされた円を塗りつぶしてください。

NO（いいえ）の場合は、Nと記しされた円を塗りつぶしてください。

例えば、回答が「はい」の場合： ● (N)

例えば、回答が「いいえ」の場合： (Y) ●

回答を変更したい場合に消すことができるように、鉛筆をご使用ください。記述項目の番号と回答用紙の印をつける番号が一致していることをご確認ください。

お子様が二歳未満の場合には、多くの記述内容はお子様の行動を表現していないものと考えられます。その場合にもすべての記述をお読みになり、各記述に対して「はい」または「いいえ」で回答してください。

www.childdevrev.com

Copyright© 1992 by Harold R. Ireton

All rights reserved

Printed in U.S.A

Available from Behaviour Science Systems

Box 19512

Minneapolis MN 55419-9998

Phone 612-850-8700 Fax 360-351-1374

社会的発達 — 個人とのやりとりからグループ参加まで、両親、子供、他の大人とのやりとりなど

1. 「こんにちは」など人に挨拶する。
2. 他の子供とおしゃべりしたり、告げ口をする。
3. 他の子供に同情したり、助けようとしたり、慰めたりする。
4. 人に干渉された時、時々「だめ」と言う。
5. 少し家のお手伝いをする。
6. 何かをしている時、手助けを求める。
7. 「できない」、「わからない」とか「してちょうだい」とか言う。
8. 集中できる — 人の話を聞く。
9. 自分が間違っただけをした時、「ごめんなさい」と謝る。
10. 他の子供に指示を与える。
11. 親しみのある大人を認識して、近づく。
12. 他の子供と鬼ごっこ、かくれんぼ、石けりゲームなどの運動的な遊びをする。
13. 他の子供に何かしたり、情報や説明などの助けを求める。
14. 他の子供と物を作ったり、築いたりする。
15. チェッカーなどの簡単なボードゲームをする。
16. 自分が何かをしている時「ほら、見てよ」と見てもらいたがる。
17. 寝るとき人形、クマのぬいぐるみ、毛布などを欲しがると。又以前、良く欲しがっていた。
18. 「ちょっと待ってね。」という言葉を理解する。短時間は辛抱強く待てる。
19. ボードゲームやカードゲームなどの簡単なゲームの規則を守る。
20. 鏡に映った自分に興味をもつ。
21. 他の子供と物事をどのようにして行うかについて話し、アイデアを出したり、他の子供のアイデアに耳を傾ける。
22. 交代で行うゲームをして遊び、通常、自分の順番を待てる。
23. 何かをするように頼まれたり、しないようにと言われた場合、通常、従う。
24. 他人に手伝いを申し出る。
25. 何かを一緒にして他の子供と遊ぶ。

26. 電話で話すとか、寝たふりをするとか、良く知っている行動をしているふりをする。
27. 弁解をする。
28. 他の子供に温かみのある感情を示す。
29. 「私は良い子」だとか、「私は大きい」とか、自分について前向きなことをいう。
30. 他の子供と関わるような活動を始める。
31. 「お母さん、お父さん、先生、宇宙飛行士」などになったふりをして、他の子供と「ごっこ」遊び、「ままごと」をする。
32. 遊び仲間との集団活動の間、監督されている状況で指示に従う。
33. 不満を言葉で表現する。
34. 通常、おもちゃや他の持ち物を分かち合って使う — 時々口論をする場合もある。
35. 自分より小さい子供を護るような行動を示す。
36. グループの仲間のために時々自分の望みを犠牲にする。
37. 愛情を表現する：抱き合ったり、キスしたりする。
38. 通常、人に誤りを正されたとき反応の仕方が良い — 良くない行動をやめる。
39. グループとうまくやっっていける — 耳を傾け、分かち合い、交代したり、貢献したりする。
40. 同年齢の子供の間で、リーダーシップを示し、指示したり、助けたりする。

自立 — 食事、着替え、お風呂、排泄、独立心、責任など

41. スプーンを使って自分で食べる。
42. ほとんどこぼすことなくスプーンで食べる。
43. 手を洗ったり拭いたりする。
44. 大、小ともに用便のしつけが終わっている。
45. 1つ、又はそれ以上のボタンができる。
46. すべてのボタンを正しい位置にかけて、シャツ、ブラウス、コートのボタンを留められる。
47. フォークを使って食べる。
48. 靴紐をする以外は、手助けなしで着替えができる。
49. ノブを回し、引っ張ってドアを開ける。
50. コップを持ち上げ、自分の口に運んで飲み物を飲む。

次ページへ続く

51. 手助けなしで、シャツやブラウスを着る。
52. 靴とソックスを脱ぐ。
53. 空になったお皿を母親や父親に渡す。
54. 家の周りを一人で歩く；監督は殆ど不要。
55. 手助けなしで、自分で完全に衣類を脱ぐ。
56. 家の中のどこに物がしまっているか覚えている。
57. クラッカーやクッキーなど自分で出して食べる。
58. 物を運ぶのに小さなバケツや容器を使う。又は以前、良くそうしていた。
59. 靴を左右正しく履く。
60. 浴槽内で自分で体を洗う。少しだけ手助けが必要な場合もある。
61. 自分の持ち物を大切に扱う。
62. 何かを塗るためにテーブルナイフを使う。
63. ソックスを脱ぐ。
64. 手助けなしで顔を洗う。
65. おねしょをしない。
66. 食べ物を噛む。
67. 靴を履こうとする。又は実際に履く。
68. シャツ（ブラウス）またはズボンが裏返しになっていると気づき、表向きにひっくり返す。
69. ファスナーを開ける。
70. 布巾やスポンジでこぼれたものを拭く。
71. ボールにシリアルと牛乳をこぼさないで入れる。
72. 何かに手が届くように椅子、丸椅子、箱に乗る。
73. スプーンの取っ手を持って拾う。
74. 手助けなしで、ボタンのないシャツやブラウスを脱ぐ。
75. 手助けなしで歯磨きをする。
76. 飲み物を自分で注ぐ。
77. 靴紐を結ぶ。

78. 通常、道路を渡るとき左右両方を見る。
79. 手助けなしでトイレに行き、自分で拭き、水を流し、手を洗う。
80. 食事、着替え、体を洗うことに責任をもつ。多少の手助けが必要な場合もある。

大きな筋肉の運動 — 歩く、走る、登る、ジャンプする、乗る、バランス、コーディネーション能力など

81. 助けなしで歩く。
82. 両足を揃えてジャンプする。 — 又は以前、良くしていた
83. 立ったままボールを投げる。
84. 走る。
85. 角を曲がったり突然止まったりしてスムーズに走る。
86. ペダルを踏みながら三輪車をこぐ。
87. 一人で階段を上り下りする。
88. 片足ずつ交互に段を踏みながら一人で階段を上り下りする。
89. ボールを蹴る。
90. 支えなしで、少なくとも2度、片足でピョンと飛ぶ。
91. 走っている時、邪魔になる障害物を飛び越える。
92. 支えなしで、安定して片足で立つ。
93. 運動場に設置された遊具によじ上る。
94. 前向きに宙返りをする。
95. 支えなしで、片足で飛び回る。
96. 自分でブランコをこぐ。
97. 背中からお腹へと転がる。又は以前、良くそうしていた。
98. 支えなしで安定して立つ。
99. 立っている位置から、物や人を飛び越える。
100. つかまりながら、家具やベビーベッドの周りに沿って横足で歩く。または歩く。

101. ころばないで走る。
102. 支えなしで数秒の間、片足で立つ。
103. 手助けなしで、滑り台にのぼり、滑っており。
104. 支えなしで座る。
105. 補助輪なしで、二輪車に乗る。
106. つかまって立ち上がる。又は自力で立ち上がる。
107. 腕立て側転をする。
108. 他の子供とキャッチボールをする；他の子供にボールを投げて、少なくとも半分はボールを受け止める。
109. 大人用の椅子によじ登って座る。
110. 走る、登る、ジャンプするなどの身体的活動でバランスを保ち、コーディネーション能力がある。

小さな筋肉の運動 — 目、手の動き — 物を拾い上げる、なぐり書きをする、絵を描くなど

111. 片手で物を拾い上げる。
112. 2個ないし3個のブロックを積み上げて塔を作る。
113. 2つの物を片手に1個ずつ同時に持つ。
114. 大きな物を拾い上げるのに両手を使う。
115. 二本の交差する線（+）を書いたり模写する。
116. 9個またはそれ以上のパズルを完成させる。
117. 指を使って、シリアルなどの小さな物を拾い上げる。
118. 少なくとも目、鼻、口のある頭、体、腕、足、手を描いて人の絵を描く。
119. クレヨンや大人のような持ち方で手に持つ。
120. 物を片手から片手へと移す。
121. クレヨン又は鉛筆でなぐり書きをする。又は以前、良くそうしていた。
122. はさみを使って紙の片端から反対側の端まで切る。
123. 認識できる絵を描く。
124. 完全な円形を描くか、模写する。
125. 小さなはさみで物を切ろうとする。又は実際に切る。
126. きちんと四角のある正方形を描くか、又は模写する。

127. 単純な輪郭、形にそってはさみで切る。
128. 5個またはそれ以上のブロックを積み上げて塔を作る。
129. 子供の本を一度に1ページずつめくる。
130. 頭、目、鼻、口、髪毛、体、腕、足など、少なくとも3部位のある人の絵を描く。
131. 8個またはそれ以上のブロックを積み上げて塔を作る。
132. どちらか片方の手をより多く使い、利き手がある。
133. ブロックで簡単な家、橋、車などを作る。
134. ぬり絵の線の内側をぬりつぶす。
135. 円を描くような動きでなぐり書きをする。又は以前、良くそうしていた。
136. びんなどのふたをねじて開けたり、閉めたりする。
137. 垂直線および平行線を描いたり、模写する。
138. パズルの板に単純な形や数字を一つ置く。
139. 片手で小さなおもちゃを2個拾い上げる。
140. 考えてきちんと絵を描いたり、字を書く。

言語 — 言葉話し、理解することなど

141. 「ママ」とか「ダダ」又は似たような名前で親を呼ぶ。
142. 考えを表現するためにより長め — 少なくとも6語以上の文章で話す。
143. 「赤ずきんちゃん」などの短い物語を自分で語る；正しい順序で何が起るか、どのように物語が終わるかを話せる。
144. 過去形を正しく使って話す。例えば、「私はピリーと遊んだ」、「私がした」、「私たちは～へ行った」などと言う。
145. 文章中に「あなた」という言葉を用いる。
146. 物体を具体的に詳細に説明する。例えば「お人形には髪毛があり、洋服をもっている」、「犬には尻尾がある」など
147. 「しない」、「できない」、「しようとしなない」などの言葉を使う。
148. 「ママ」、「ダダ」以外に2つ又はそれ以上の言葉を話す。
149. “a”, “an”, “the”などの言葉を使い分ける。例えば「ほら、犬がいる」、「子猫を見て」など
150. 少なくとも10語の単語を使う。

151. 「もしも私が～したら、私は～できる」、又は「私が～する時、それから～」というような陳述的な言い方をする。
152. 早口で話す；文章を話しているような音を出す。又は以前、良くそうしていた。
153. 「私に、私を」、「私の」、「私は」を正しく使い分ける。
154. 複数形を正しく使う。例えば“mans”ではなくて“men”、“mouses”ではなくて“mice”と言う。
155. 例えば、「彼は注意しなければ、怪我をしかねない」などと、起こりうるかもしれないことについて話す。
156. 絵を見て、どのような何をしているかを話す。一例えば、「猫が食べている」など
157. 簡単な歌を歌う。
158. 文章の中で“not”（「～しない」）という言葉を使う。
159. 正しい文法で、殆どの言葉を正しく発音して、完全な文章で自分の考えを容易に表す。
160. 「何」、「どこ」などで始まる文章を用いて質問する。
161. 少なくとも4語を用いた文章で話す。
162. 「なぜならば」という言葉を用いて、物事の理由を述べる。
163. 明瞭に話す；話していることをほとんど理解できる。
164. 良く知っている物の名前など、少なくとも5語使える。
165. 「私に」、「私は」、「彼は」、「彼女は」、「あなたは」、または「それは」の中から、少なくとも1語を使う。
166. 「なぜ」、「いつ」、「どのように」で始まる文章で質問する。
167. 20語又はそれ以上の言葉がわかる。
168. 10語又はそれ以上の長い複雑な文章を話す。
169. 起きたことについて、例えば「私たちは～へ行った、そして、私たちは～。それから、私たちは～」のように述べながら、出来事の一連の動きを詳細にわたって話せる。
170. 自分の物について「私の」又は「私のもの」のように呼ぶ。
171. 「私たちは」、「あなた方は」、「彼らは」、「彼らに」または「私たちに」などと正しく複数代名詞を用いる。
172. 日常会話で50語以上の言葉を使う。
173. ささやく。
174. 円、正方形、三角形、星印など単純な形の名前を言える。
175. 正しい文法で単純な質問をする。
176. 物を指さす。
177. 言葉の意味を尋ねる。
178. “girls”、“cars”のように複数の場合に"s"をつける。
179. “Jack and Jill went up a hill to...”のような童謡を暗唱する。
180. 「もっと」とか「もう一つ」と催促する。
181. 正しい語順で話す。
182. 言葉や音を使って、飲み物や食べ物要求する。
183. 2~3語の成句・熟語を話す。または長い文章を話す。
184. 絵本の中に出てくるなじみある物の名前を言う。
185. 「どうぞ」と「ありがとう」を言える。
186. 尋ねられたときに、目、鼻、口、手、足など、体の部分の名称を少なくとも5つ答えられる。
187. 「そして」、「または」、「しかし」を用いて、2つの文章を接続して話せる。
188. 簡単に数えられない程たくさんの語彙力がある。
189. 使う言葉のほとんどは、正確に発音する。
190. 正しい順序で週の曜日を言える。
191. 自分の名前に反応して、振り向いたり見たりする。
192. 例えば「なぜ私たちはコートを着ますか？」というような「なぜ」という質問に対して理由を言って答える。
193. 尋ねられた時、目、鼻、口、手、足などと体の部分を少なくとも3つ指さす。
194. “off”と“on”の意味を理解し、これらの言葉を用いた指示に従える。
195. “up”と“down”の意味を理解する。
196. 「今日」、「きのう」、「明日」という言葉を正しく使う。
197. 右手と左手を区別できる。
198. 自分および他の子供を見て、「男の子」と「女の子」を正しく見分ける。
199. 「同じ」と「違う」の意味を理解し、物が良く似ているとかどう違うかについて話す。
200. 「～は何ですか？」と尋ねられると、物の説明をするか、それは何をする物かを答える。例えば「りんご～？」に対して、「赤い」又は「食べるもの」のように答える。

201. 少なくとも4色の名前を正しく言える。
202. 「大きい」、「小さい」という言葉を使う。
203. 「～であなたは何をしますか?」「クラッカーは?」「帽子は?」「コップは?」という類の質問に答える。
204. 「～であなたは何をしますか?」「目では?」「耳では?」という類の質問に答える。
205. {もしも、怪我をしたら、どうしますか?}というような「もし～ならば、どうする?」という質問に答える。
206. 「はい」又は「いいえ」で簡単な質問に適切に答える。
207. 例えば「部屋に行って、～を持ってきて」というような2つの指示に従う。
208. 「～は何ですか?」尋ねられると、属しているグループについて話す。例えば「馬は?」「動物です」、「オレンジは?」「果物です」など
209. 簡単な指示に従う。
210. 「最も大きい」、「最も強い」、「最も偉大」などの最上級を使う。
211. あなたが出す音のまねをする。又は以前、良くそうしていた。
212. 「お名前は?」と尋ねられると、すくなくとも名前(ファーストネーム)を言う。
213. コート又は椅子など、2～3の物について何でできているか、その材料を言える。
214. 「開く」と「閉じる」の意味を理解し、これらの言葉を用いた指示に従う。
215. 「のどが渇いた時～、お腹がすいた時～、疲れた時～、どうしますか?」というような質問に答える。
216. 通常、名前を呼ばれるとやってくる。
217. 「速い」と「遅い」という言葉を正しく用いる。
218. 町や市の名前を用いて、どこに住んでいるか答える。
219. 「ストーブは何する物?」とか、「本は～?」というような「～は何をするための物ですか?」という質問に答える。
220. 要求すると、おもちゃを渡す。
221. 「いっぱい」と「空」の意味を理解し、これらの言葉を正しく用いる。
222. 「～の中に」、「～の上に」、「～の下に」、「～の側に」などの位置を表す言葉を少なくとも3つ理解している。
223. 何かが重い時はそのように言う。
224. 「犬、子猫、あひるは何と泣く?」という類の質問に答える。
225. 音が大きいとか小さいとか言う。
226. 尋ねられると、姓と名前と両方答える。
227. 自分、他の子供について述べる際に、「良い」、「悪い」の言葉を用いる。
228. 「あなたは何歳ですか?」と尋ねられると、正しく年齢を言える。
229. 「～の中に」、「～の上に(接触して)」、「～の下に」、「～の側に」、「一番上」、「一番下」、「～の上方に」、「下に」という位置を表す言葉の意味を少なくとも6つ理解する。
230. 「これをして、その後～をして、それから～を」など、正しい順序で3つの簡単な指示を実行する。
231. 「バイバイ」「さようなら」と手を振る。
232. 「前」と「後」の意味を理解し、これらの言葉を正確に用いる。
233. 「容易」と「難しい」の意味を理解し、これらの言葉を正確に用いる。
234. 「だめ、だめ」を理解し、少なくともしばらくは止める。
235. 話したり、交代で聞いたりしながら、会話に加わる。
236. 「何が起こる」というような将来について話す。
237. 言葉で好き嫌いを表現する。
238. 「嬉しい」、「悲しい」、「悪い」、「いらいらして動揺している」など自分の感情について話す。
239. 少なくとも1色の名前を正確に認識できる。
240. 「小さい」、「赤い」、「良い」、「おかしい」などの描写的な言葉を用いて、物体の質について話す。
241. なじみのある本を読もうとする。又は実際に読む。
242. なじみのある本に出てくる 2～3 語の簡単な単語を認識する。
243. 2語又はそれ以上の単語を記憶して書く。
244. 道路標識や広告など、看板の意味を尋ねる。
245. 助けなしで、アルファベットを順序どおりに暗誦する。
246. 少なくとも5文字のアルファベットを認識して読める。
247. 新しい本の中の単語を15語以上読める。
248. 姓名の文字を正しい向きで書ける。
249. 見ながら又は記憶からアルファベットの26文字全部を書く。
250. 例えば“el-e-phant”のように、単語を区切って読もうとする。

251. 2～3つの文字又は数字を書く。
252. 2～3語の簡単な単語を見ながら書く。
253. 4語以上の単語を読む。
254. ファーストネーム、又は少なくともその内の4文字を書く。
255. アルファベットの全ての文字を認識する。
256. 10又はそれ以上の物を数える。
257. 例えば、「この方が大きい、重い」などと言って、比較しながら物について話す。
258. 1から30まで順序正しく数を数える。
259. ある物が別の物より長い、又は短いなどと言う。
260. 「2+2は?」「1+4は?」「3+6?」など算数の質問に答える。
261. 2～3つの一桁の数字を認識して読める。
262. 1から10までの数字を順序どおりに暗誦する。
263. 「半分」の意味がわかる。
264. 1から9まで通して数字を書ける。
265. 片方の手に指がいくつあるかわかる。
266. 尋ねると、2つの物の大きい方を指さしたり、名前を言える。
267. 簡単な引き算：「2-1は?」「4-2は?」「6-3は?」などができる。
268. 3つ以上のものを数える。
269. 「1個」の意味を理解し「1個」要求されると1個だけ渡す。
270. 時計が読める：時間と分の単位で時計を読む。

問題の可能性 — お子様の視力、聴力、健康、発達、調整に関する問題を含みます。お子様について述べている内容の項目にYESと答えてください。

271. 見ることが困難そうである。
272. 聞くことが困難そうである。

273. 健康上の問題
274. 成長、身長または体重の問題
275. 食生活の問題 — 食が細すぎるか、又は食べ過ぎるなど
276. 腸または膀胱の問題、排泄訓練
277. 睡眠の問題
278. 痛み、耳痛、腹痛、頭痛など
279. 活気の問題；疲れたように見え、動きが鈍い
280. 不器用；歩き方や走り方がへたで、つまずいたり、転んだりする（2歳以上）
281. 手先が不器用
282. 年齢相応に上手に話せない。
283. 話し言葉が理解しにくい。（3歳以上）
284. どもる。
285. 理解力が乏しいように思える；「理解する」のが遅い。
286. 未熟；年齢よりずっと年下のような振る舞いをする。
287. 年下の子と遊ぶのを好む。
288. 依存心が強い、つきまとう、離れるのを嫌がる。
289. 受動的；率先することはめったにない。
290. 注意を傾けない；人の話を聞かない。
291. じっと座ってられない；異常に活動的な場合もある。
292. 無秩序；乱雑、不注意、無責任
293. 要求が多い；頑固
294. 不従順；従順でなく抵抗する。
295. 過度に攻撃的
296. 臆病、怖がり、何でも過度に心配する。
297. 不満；良く泣いたり、ぐずったりする。
298. めったに他の子供と遊ばない。
299. 自信に欠ける；「私は馬鹿だ」などと言う。
300. その他の問題。どんな問題ですか？回答用紙の余白に書いてください。

以上

